

上田敏 ウベノシゲ 文藝評論家、翻譯家、文學博士。明治七年十月二十日東京生れ、大正五年七月九日歿（二七四—一九二六）。筆名のやま、まくらお、ま、なごがし、上田柳村、微幽子、拈華庵主人、敏、柳村、柳條、牽浪生、樂水生、無名堂主人、紫冠者、紫法師、紫野野守、蒼梧桐生、藝苑子、逸名氏等。明治二十年東京帝國大學文科大學英文科卒業。高等師範學校教授、四十年外遊、四十一年京都帝大教授。在學中雜誌『文學界』同人、『帝國文學』創刊役員、のち『明星』、『藝文』等、の評論譯詩多數發表。また創作詩、小説なども及ぶ。『上田敏全集』全八巻補卷一（昭和二年—六年改造社）、『定本上田敏全集』全十巻（昭和五十二年—五十六年教育出版センター）刊。

著書『耶穌』（明治二十二年二月二十日博文館「世界歴史叢書」）、
『^新中學國文教程・卷之九』（大町芳齋共編、明治二十二年四月四日

大日本圖書株式會社）、『美文叢書下滴珠』（合著・石橋愛太郎編、明

治二十二年九月十八日大學館「名家文庫」）、『最近海外文學』（明

治二十四年十一月二十日文友館）、ダンヌンチオ『ロレン』（内題

「漂標」明治二十四年十一月八日文友館。譯著）、『文藝論集』（明

治二十四年十一月十一日春陽堂）、『詩聖ダンチ』（明治二十四年十

二月二十八日金港堂書籍株式會社）、『海潮音』（譯、明治二十八年

十月十二日日本郷書院）、『おのゝの會詩集』（合著、第一『おのゝの草』

明治二十九年六月一日如山堂書店、第一『豐旗雲』十一月十九日左久

良書房）、『讀書海峯—汽車博覽會紀念』（合著、明治二十九年六月

八日丸善株式會社）、『文藝講話』（明治四十年二月二十八日金尾文

淵堂）、『明治詩集（附録・新體詩年表）』（合著・吉野臥成編、明

治四十二年一月二十七日昭文堂）、『むらさき』（合著・大岡雅月・植

川龍風編、明治四十二年一月五日高有倫堂）、『シンデレライエノ作

』、『心』（譯、明治四十二年六月十五日春陽堂）、『うらみまき』（内題

「渦巻」明治四十二年六月二十七日大倉書店）、『思想問題』（大正

二年六月二十日森本謙藏金屋種次郎刊、近代文藝社）、『ロマンダナーロマンダナ

詩社第一詩集』（合著・マンガラ詩社編、大正四年二月十五日東京堂

書店）、『鬱金香』（合著・竹友藻風編、大正四年五月十五日染江堂

書店・阪杉本染江堂）、『小唄』（選註、大正四年十月五日阿蘭陀書

房）、『現代の藝術』（大正六年五月二十三日實業之日本社）、『遺稿

』、『牧羊神』（上田瑞璃子編、大正九年十月五日金尾文淵堂）、『ロマン

テの研究』（合著・京都文學會編、大正十年九月十八日京都・星野書

店）、『上田敏詩集』（上田悦子編、大正十二年一月十日文社詩歌

部）、『上田敏詩集』（改訂増補版、大正十四年四月十五日、普及版

・昭和五年二月十五日第一書房）、『上田敏詩抄』（茅野蕭々編、昭

和二年十一月一日、増補版、十二年六月十日岩波書店「岩波文庫」）、

『うらみまき』（昭和八年七月一日春陽堂「春陽堂文庫」）、『京大本上

田敏詩集』（昭和十二年八月十五日第一書房）、『譯詩集』、『海潮音』

（昭和十五年十一月七日改題刊「改造文庫」）、『牧羊神』（譯詩集）

（昭和十六年四月二十四日改題刊「改造文庫」）、『踏繪』、『キリシタ

ノ歌曲集』（合著・キリシタン文化研究會編、昭和二十四年八月五日

白銀社）、『上田敏詩集』（山内義雄編、昭和二十四年十一月十日

白土書房）、『現代の藝術』（同校訂・解説、昭和二十四年七月二十日

白土山書店「小山文庫」）、『譯詩集』、『海潮音』（島田謹一編、昭和一

十五年一月十日鮎燈社「詩人全書」(コウジマキ) (山内義雄編)

昭和二十五年五月二十日白土書房)、「世界戀愛詩集」(共譯・堀口

大學選、昭和二十六年七月十五日村田書店「世界戀愛文學名作選」)

『海潮音・牧羊神』(昭和二十七年一月二十日角川書店「角川文庫」。

譯著)、「海潮音」上田敏譯詩集』(昭和二十七年十一月二十八日新

潮社「新潮文庫」)、「牧羊神」上田敏譯詩集』(昭和二十八年二月

十五日新潮社「新潮文庫」)、「上田敏全詩集』(山内義雄、昭

和二十七年十一月十六日岩波書店「岩波文庫」、再刊。五十八年九月

十六日「岩波クラシックス」)等。

文獻、安田保雄著「上田敏研究」その生涯と業績』(昭和二十二年十

二月二十日大倉書房)等。